

## 新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

## 1 岩手県内の患者の発生状況等

## (1) 県内の患者の入退院等の状況

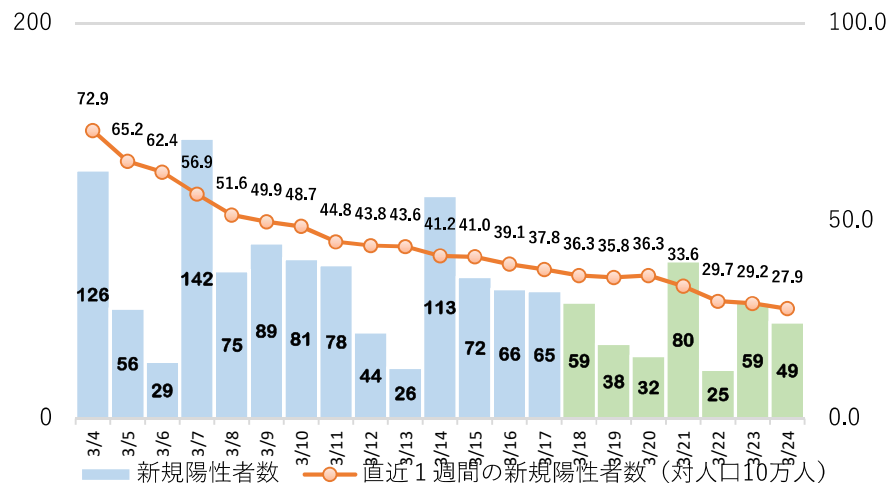
3月24日 12時時点

累計 患者数	病床 使用数	重症者数	宿泊 療養者数	死亡者 数
234,342人 (+49)	16人 (+1)	0人 (0)	5人 (▲2)	616人 (0)

( ) は前日からの増減数

## (2) 県内の新規陽性者数推移

(単位：人)



## (3) 年代別の新規陽性者数

(単位：人)

公表日	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	不明	合計
3/24	10	6	2	11	7	3	4	4	1	1	0	49

## (4) 保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	2月18日 ～ 2月24日	2月25日 ～ 3月3日	3月4日 ～ 3月10日	3月11日 ～ 3月17日	3月18日 ～ 3月24日	累計
県 央	127人	90人	58人	67人	28人	27,525人
中 部	183人	183人	73人	47人	19人	42,353人
奥 州	127人	63人	40人	43人	21人	23,977人
一 関	90人	66人	45人	31人	24人	18,371人
大船渡	58人	40人	30人	48人	41人	7,142人
釜 石	36人	30人	17人	19人	33人	6,419人
宮 古	134人	102人	79人	21人	27人	9,050人
久 慈	10人	8人	7人	6人	7人	8,812人
二 戸	42人	30人	22人	25人	28人	7,490人
盛岡市	272人	211人	137人	91人	56人	60,560人
登録センター	274人	176人	90人	66人	58人	22,643人
計	1,353人	999人	598人	464人	342人	234,342人

※9/27以降は届出した医療機関の所在地を管轄する保健所等ごとに集計

## (5) 県内の行政検査件数

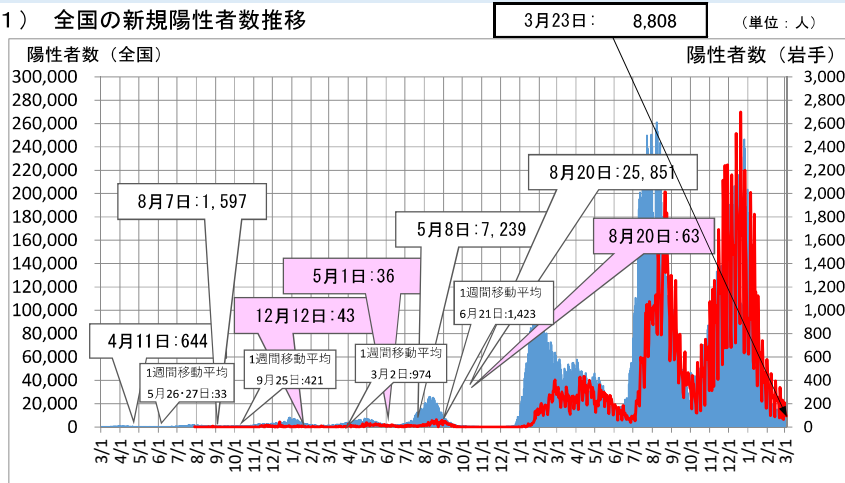
(単位：件)

検査結果判明日	3/17 (金)	3/18 (土)	3/19 (日)	3/20 (月)	3/21 (火)	3/22 (水)	3/23 (木)	累計※
環境保健 研究センター	0	0	0	0	0	0	0	40,925
民間検査機関 医療機関	779	685	389	138	548	887	1,025	673,939
合 計	779	685	389	138	548	887	1,025	714,864
ウイルス検出数	59	38	32	80	25	59	49	234,342

※累計：令和2年2月13日からの累計

## 2 全国の患者の発生状況等

### (1) 全国の新規陽性者数推移



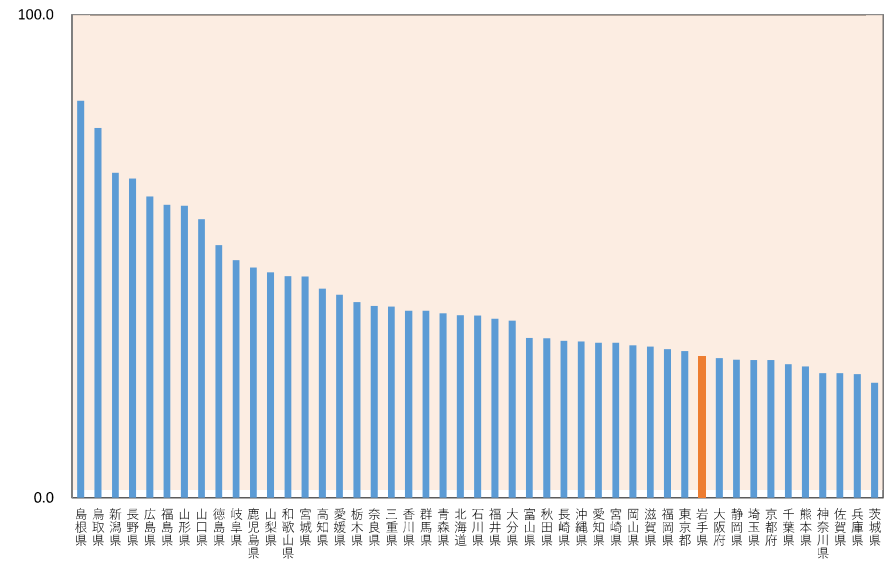
### (2) 東北地方の新規陽性者数

県名	2月17日 ～ 2月23日		2月24日 ～ 3月2日		3月3日 ～ 3月9日		3月10日 ～ 3月16日		3月17日 ～ 3月23日		累計
青森県	598		534		575		621		476		277,490
岩手県	1,528		980		612		480		358		234,293
宮城県	2,784		1,962		1,659		1,371		1,056		535,112
秋田県	683		702		617		457		319		199,544
山形県	1,014		849		943		902		652		226,497
福島県	1,892		1,896		1,557		1,360		1,121		403,765

### (3) 全国の新規陽性者数

都道府県	患者数	長野県	211	岡山県	99
北海道	380	富山県	86	広島県	432
青森県	101	石川県	108	山口県	186
宮城県	188	福井県	57	徳島県	81
秋田県	67	愛知県	527	香川県	86
山形県	122	岐阜県	226	愛媛県	103
福島県	187	静岡県	115	高知県	55
東京都	908	三重県	56	福岡県	303
神奈川県	503	大阪府	537	佐賀県	51
埼玉県	466	兵庫県	212	長崎県	94
千葉県	332	京都府	124	熊本県	110
茨城県	55	滋賀県	116	大分県	83
栃木県	151	奈良県	74	宮崎県	62
群馬県	131	和歌山県	62	鹿児島県	157
山梨県	74	鳥根県	134	沖縄県	112
新潟県	334	鳥取県	90	岩手県	59

### (4) 全国の直近1週間の新規陽性者数(対人口10万人): 3月17日～3月23日



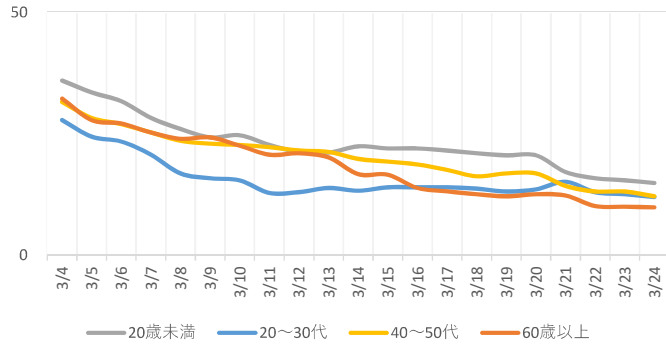
都道府県	10万人あたり 陽性者数	1週間前との増減	愛媛県	42.0	▽	△ 28.9	宮崎県	32.1	▽	△ 9.9	
島根県	82.2	↗	0.7	栃木県	40.5	▽	△ 14.4	岡山県	31.6	▽	△ 8.0
鳥取県	76.6	▽	△ 15.7	奈良県	39.7	↗	0.2	滋賀県	31.3	▽	△ 9.2
新潟県	67.3	▽	△ 10.0	三重県	39.6	▽	△ 13.6	福岡県	30.8	▽	△ 9.6
長野県	66.1	▽	△ 11.6	香川県	38.7	▽	△ 14.3	東京都	30.4	▽	△ 5.4
広島県	62.4	↗	0.3	群馬県	38.7	▽	△ 12.2	岩手県	29.2	▽	△ 9.9
福島県	60.7	▽	△ 13.0	青森県	38.2	▽	△ 11.6	大阪府	28.9	▽	△ 6.6
山形県	60.5	▽	△ 23.2	北海道	37.8	▽	△ 6.9	静岡県	28.6	▽	△ 19.4
山口県	57.7	▽	△ 7.2	石川県	37.7	▽	△ 5.1	埼玉県	28.5	▽	△ 6.4
徳島県	52.3	▽	△ 14.0	福井県	37.1	▽	△ 9.5	京都府	28.5	▽	△ 6.3
岐阜県	49.2	▽	△ 7.9	大分県	36.7	▽	△ 14.7	千葉県	27.7	▽	△ 6.1
鹿児島県	47.7	▽	△ 6.3	富山県	33.1	▽	△ 8.9	熊本県	27.2	▽	△ 18.9
山梨県	46.7	▽	△ 8.2	秋田県	33.0	▽	△ 14.3	神奈川県	25.8	▽	△ 5.1
和歌山県	45.9	▽	△ 6.5	長崎県	32.5	▽	△ 11.7	佐賀県	25.8	▽	△ 15.7
宮城県	45.8	▽	△ 13.7	沖縄県	32.4	▽	△ 4.2	兵庫県	25.6	▽	△ 11.6
高知県	43.3	▽	△ 17.9	愛知県	32.1	▽	△ 9.8	茨城県	23.8	▽	△ 10.7

増加傾向にある自治体数

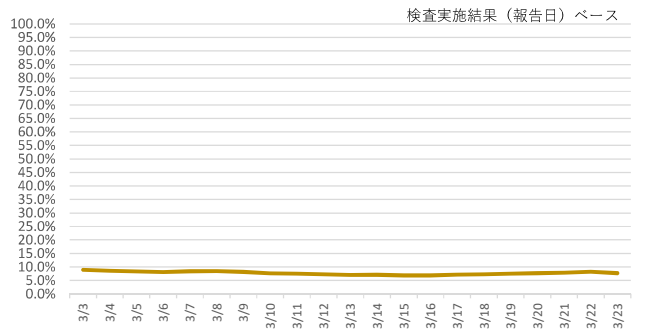
3 / 47

### 3 感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

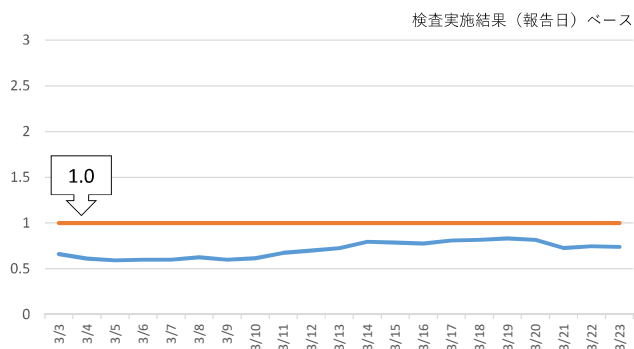
(1) 年齢階層別新規陽性者数（1週間移動平均）（3月4日から3月24日まで）



(2) 陽性率（1週間移動平均）（3月3日から3月23日まで）



(3) 今週先週比（新規陽性者数）（3月3日から3月23日まで）



(4) 主な指標の状況

3月24日時点

指標			岩手県
医療提供体制の負荷	①医療のひっ迫具合	入院医療	3.5% (▲1.3) (16/460床)
		重症者用病床	0.0% (+0.0) (0/34床)
感染の状況	②陽性率（直近1週間）		7.7% (+0.9) (342/4451人)
	③新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）		27.9人 (▲9.9) (実数342人)

R4.12.26から確保病床数  
435→460に変更

※（ ）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

#### 岩手県における新レベル分類の運用について

オミクロン株に対応した新レベル分類における、岩手県の判断基準については、以下のとおりとする。

	感染小初期	感染拡大初期	医療負担増大期	医療機能不全期
オミクロン株対応の新レベル分類	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
レベル判断に関する事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健医療の負荷の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・外來医療・入院医療ともに負荷は小さい</li> </ul> </li> <li>社会経済活動の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・-</li> </ul> </li> <li>感染状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染者数は低位で推移しているが、徐々に増加している状態</li> </ul> </li> <li>レベル判断に関する指標                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・病床使用率：概ね0～30%</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健医療の負荷の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療・検査医療機関（発熱外来）の患者数が急増し負荷が高まり始める</li> <li>・救急外来の受診者数が増加する</li> <li>・病床使用率、医療従事者の欠勤者数が増加し上昇傾向となる</li> </ul> </li> <li>社会経済活動の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場の欠勤者が増加し、業務継続に支障を生じる事業者が開始する</li> </ul> </li> <li>感染状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染者数が急速に増え始める</li> </ul> </li> <li>レベル判断に関する指標                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・病床使用率：概ね30～50%</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健医療の負荷の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・発熱外来・救急外来に多くの患者が殺到する、重症化リスクの高い者がすぐに受診できない状況が発生</li> <li>・救急搬送困難事象が増える</li> <li>・入院患者が増加し、また医療従事者にも欠勤者が多数発生し、入院医療の負荷が高まる</li> </ul> </li> <li>社会経済活動の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場で欠勤者が多数発生し、業務継続が困難になる事業者が多数発生する</li> </ul> </li> <li>感染状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療の負荷を増大させるような数の感染者が発生する</li> </ul> </li> <li>レベル判断に関する指標                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・病床使用率：概ね50%起</li> <li>・重症病床使用率：概ね50%起</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健医療の負荷の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・膨大な数の感染者に発熱外来や救急外来で対応しきれなくなり、一般外来にも患者が殺到する</li> <li>・救急車を要請されても対応できない状況が発生する。通常医療も含めた外来医療全体がひっ迫し、機能不全の状態</li> <li>・膨大な数の感染者により入院が必要な中等症・重症の患者数の絶対数が著しく増加する</li> <li>・多数の医療従事者の欠勤者発生と相まって、入院医療がひっ迫する</li> <li>・入院できずに自宅療養中・施設内療養中に死亡する者が多数発生する</li> <li>・通常診療を大きく制限せざるを得ない状態</li> </ul> </li> <li>社会経済活動の状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場の欠勤者数が膨大になり社会インフラの維持に支障が生じる</li> </ul> </li> <li>感染状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・今冬の新型コロナウイルス感染者の想定を超える膨大な数の感染者が発生する</li> </ul> </li> <li>レベル判断に関する指標                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・病床使用率：概ね80%超</li> <li>・重症病床使用率：概ね80%超</li> </ul> </li> </ul>